

夜は夜もすがら (1956)

ANYTHING GOES

メディア 映画

ジャンル

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 106分

初公開日 1956/07/07

公開情報 P A R

【解説】

戦前36年、同じコール・ポーターの名曲から採った原題の作品（邦題「海は桃色」）にもクロスビーは出演している。それから20年後に作られた本作は、ミュージカル・スターのビル（クロスビー）がテレビ界のスターのテッド（D・オコナー）に、次のショウで共演の約束をし、それぞれに相手役を探すーというお話。前者は、脚線美も美しいM・ゲイナーを掘り出し、後者の見出したスターはフランスのバレリーナ、ジャンメール。ところが、ヒロインは一人でいいことになり、お互い譲らず面倒なことに……。非常に既視感のある物語。同じビング主演のパラマウント作品「ホワイト・クリスマス」を思わせる。オコナーもその時の共演者ダニー・ケイに似た風貌。恐らくは同作の二匹目のドジョウを狙ったものだろう。しかし、今一つ華やかさに欠けており、ポーターのスコアに救われている。

【クレジット】

監督	ロバート・ルイス	Robert Lewis
脚本	シドニー・シェルダン	Sidney Sheldon
撮影	ジョン・ウォーレン	John Warren
音楽	ジョセフ・J・リリー	Joseph J. Lilley
出演	ビング・クロスビー	Bing Crosby
	ドナルド・オコナー	Donald O'Connor
	ミッツィ・ゲイナー	Mitzi Gaynor
	フィル・ハリス	Phil Harris
	ジャンメール	Jeanmaire